

STAGE+を楽しむ(259)(HP 収載)

—モーツァルトの 3 大交響曲—

1. 始めに

前報(258)に引き続き、STAGE+のモーツァルトの 3 大交響曲の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のモーツァルトの 3 大交響曲の演奏を選びました。

ペルトコスキが紡ぎ出すモーツァルトの 3 大交響曲

コンサート

ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団

収録日: 2023 年 2 月 7 日

2022 年初め、プレーメンのドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団の首席客演指揮者に就任したフィンランド人指揮者タルモ・ペルティコスキ。DG と専属契約を結んだことでも話題です。本映像は彼の指揮の下で演奏されるモーツァルトの 3 大交響曲をお楽しみ頂けます。レコーディング・セッションの一環として、少人数の招待客を前に 1 回の通しで撮影されたこの演奏は、指揮者とオーケストラによる圧倒的な作品に対する集中力を感じて頂くことができます。“一度きり”だからこそインスピレーション溢れるモーツァルトをご堪能下さい。

演奏:

ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団

指揮:

タルモ・ペルトコスキ

曲目:

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

交響曲第 35 番ニ長調 K. 385 《ハフナー》

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

交響曲第 40 番ト短調 K. 550

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

交響曲第 36 番ハ長調 K. 425 《リンツ》



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への **Crystal EpY-G** の接続を継続し、PC の仮想アース **Crystal E Jtune** に **Crystal E** を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間とスイッチングハブ→PC 間の LAN 接続に **OPT ISO BOX** を適用し、**OPT ISO BOX** の AC アダプターの DC ケーブルに **FX Audio** の **Petit Susie Solid State** を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回も、**OPT ISO BOX** の導入(21)で設定したように PC の受信から **GPS-777** からクロック入力した **SWD-DA20** に送り出して再生しています。

3 曲のいずれもお馴染みの曲です。

ペルトコススキの指揮はややアップテンポで切れのよい演奏を志向しており、優雅なモーツァルトとは違った、ダイナミックな表情を見せています。このような演奏が、光アイソレーション経由の受信に加えて **GPS-777** からクロック入力した **SWD-DA20** への送り出しで表現できています。



4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX を適用した結果に GPS-777 からクロック入力した SWD-DA20 への送り出しが加わり、ペルトコスキのアップテンポで切れのよい演奏が再現されています。

以上